

熊本県立天草青年の家 指定管理者 令和3年度(2021年度)
管理運営評価票

所管部課:教育庁市町村教育局社会教育課

I 施設の管理概要

指定管理者名	ひとつくりJAPANネットワーク・三勢共同体
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
施設概要	① 所在：上天草市松島町合津5500番地 ② 施設：本館、講堂、宿泊棟、体育館、屋根付き運動場、キャンプ場等 ③ 目的：本施設は、健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興を目的として設置された県立の青少年教育施設である。宿泊施設及び各種の体験活動のための施設・設備を活用して、利用団体による自主的な研修利用のほかに、自然や季節の特徴を活かした教育的プログラムとして企画事業を実施している。自然の中での体験活動が中心であるため、特に利用者の安全確保に留意して運営している。
指定管理料	305,712,000円（4施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	21,437人	15,626人	前年度実績6,243人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く
【点検・調査結果及び評価】 新型コロナウイルスの影響で受入数を定員の概ね半数を目安としているため、研修者延べ数はコロナ前と比べると減少しているが、前年度実績と比べると増加しているため、コロナ禍でも工夫しながら受け入れを行ったと認められる。 県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しているため、期間中の事故発生が0であった点について評価できる。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	業務内容	実施回数	備考
清掃	所内清掃	通年	
保安・警備	宿直業務	通年	
	ボイラー運転監視	通年	
保守点検	電気設備保守点検	年12回	専門業者に委託
	エレベーター設備点検	年12回	同上
	消防設備保守点検	年2回	同上
	地下タンク保守点検	年1回	同上
	ボイラー保守点検	年2回	同上
	監視カメラ保守点検	月1回	同上
	空気環境測定	年5回	
	害虫駆除	年2回	専門業者に委託
	高架水槽清掃	年1回	同上
	簡易専用水道検査	年1回	同上
	水質検査（残留塩素）	週1回	
	浄化槽保守点検	年24回	専門業者に委託
	浄化槽清掃	年2回	同上
	浄化槽法定検査	年1回	同上
	し尿汲み取り	年1回	同上
	吸収式冷温水器点検	年3回	同上
建築設備定期点検	年1回		
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>施設設備の清掃、保安・警備および点検等については仕様書どおりに実施されている。頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。</p>			

② 運営事業実績

【主な事業・イベント】

事業・イベント名	開催時期	参加者数	趣旨・内容
集団宿泊教室担当者セミナー	4/27	27人	施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらおう。また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、充実した集団宿泊教室を実施してもらえるようにする。
あませい楽校～Fun&Smile～①～⑧	7/10～ 12/18	102人	地域の子ども達に年間をとおして、体験活動の機会を設け、地域の魅力に気づき、地域を誇りに思う子供たちを育成する。また、各活動をとおして天草の将来を担う子どもを育成する。
あませい無人島キャンプ	7/25～27 8/22～24	12人 12人	天草の海や山に囲まれた大自然の中での共同生活をとおして、仲間と共同するための「思いやりの心」や「工夫する力」を身につけるとともに人間としての強さやたくましさを育むことを目的とする。
“みんなのあませい” グラウンド・ゴルフ大会	11/27	95人	グラウンド・ゴルフをとおして、地域における生涯スポーツの推進を図るとともに、地域住民の交流を深める。
アウトドアセミナー	12/11	9人	実際に野外活動を体験することで、体験活動の重要性や指導方法学んでもらう。
第11回あませいトレイルラン大会	1/15	34人	天草青年の家周辺の自然に親しみながら、千元の森や千巖山を総会に駆け抜け、トレイルランの醍醐味を味わってもらおう。
集え！あませい登山部	3/12	30人	山登りの楽しさを幅広い世代の方々に体験してもらい、山登りへの興味関心を高める。
あませいプレゼンツ無人島でファミリーDAYキャンプ	3/27	26人	天草ならではの自然体験活動をとおして、自然への興味関心を高めるとともに、家族のきずなを深め、他の参加家族とも交流を図る。
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、12事業が中止となったが、コロナ禍でも実施できるよう、対象、人数、実施場所などの事業内容の見直しを行い、実施した事業はほぼ定員に達したことは評価できる。</p> <p>地域の自然等の特色を活かしたプログラムを実施した他、家庭で過ごす時間が多くなる中、自然体験活動の機会を提供できたことは評価できる。</p>			

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	359 日	298 日	120.5%
	宿泊可能日数	358 日	137 日	261.3%
	利用日数	217 日	121 日	179.3%
	利用率	60.4%	40.6%	148.8%
	利用者実数	8,403 人	3,048 人	275.7%
	利用者延べ数	13,327 人	3,948 人	337.6%
キャンプ場	開館日数	359 日	298 日	120.5%
	宿泊可能日数	358 日	137 日	261.3%
	利用日数	8 日	0 日	-
	利用率	2.2%	0.0%	-
	利用者実数	33 人	0 人	-
	利用者延べ数	61 人	0 人	-
出前講座等	利用者実数	292 人	1,178 人	24.8%

【点検・調査結果及び評価】

R2 年度は保全計画の第二期改修工事で受入停止期間があったことと、新型コロナウイルスの影響で利用者が大幅に減っていたことから、R3 年度は全体的に大幅な増となっている。利用者が増加した中で、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりと行い受け入れを行ったことは評価できる。

出前講座については、前年度は新型コロナウイルスの影響で、R2 年度に引き続き、PTA 行事や子ども会等のイベント自粛により利用が減少したこと及びR2年度は集団宿泊教室が中止となり、出前講座として利用があった学校も今年度は施設利用となったため減少することとなったが、やむを得ないものと思われる。

4 管理経費の収支状況

① 収入			
項目	内訳	金額 (円)	
利用料金収入	本館	一般 851 人、高校生以下 3,812 人、就学前の者 152 人	1,578,310
	キャンプ場	一般 11 人、高校生以下 17 人、就学前の者 0 人	5,220
	宿泊を伴わない利用	一般 1,698 人、高校生以下 2,318 人、就学前の者 278 人	285,700
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	77,996,000	
企画事業等収入	9 事業	730,580	
その他活動収入	出前講座 12 団体	36,400	
プログラム活動料金		223,150	
食事代		9,481,310	
シーツ等クリーニング代		656,880	
雑収入		259,886	
合計		91,253,436	
	収入未済額	0	
	うち利用料金収入分	—	

② 支出		
項目	内訳	金額 (円)
人件費		59,494,065
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	6,105,451
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	26,807,279
企画事業費		696,765
合計		93,103,560
【点検・調査結果及び評価】		
利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。		

5 利用者調査結果

調査実施 内容	調査年月日	令和3年4月1日～令和4年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施											
	調査対象数	233 団体											
調査結果	調査分野	回答内容											
		非常によい		よい		普通		あまりよく ない		悪い		無回答	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	207	88.8	22	9.4	3	1.3	0	0	0	0	1	0.4
	活動内容	121	51.9	17	7.3	5	2.1	0	0	0	0	90	38.6
	職員の受入れ対応	222	95.3	7	3.0	4	1.7	0	0	0	0	0	0
	職員の指導・助言	172	73.8	14	6.0	1	0.4	0	0	0	0	46	19.7
	食堂スタッフの対応	82	35.2	20	8.6	2	0.9	0	0	1	0.4	128	54.9
	食事の質	63	27.0	33	14.2	11	4.7	2	0.9	0	0	124	53.2
	食事の量	66	28.3	27	11.6	14	6.0	1	0.4	1	0.4	124	53.2
	屋内の施設・環境	138	59.2	33	14.2	4	1.7	0	0	0	0	58	24.9
	屋外の施設・環境	140	60.1	23	9.9	7	3.0	0	0	0	0	63	27.0
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答	
		207	88.8			26	11.2			0	0	0	0
利用者からの意見等	特になし												
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、例年に比べ日帰り利用の団体が多く、食事に関する項目は無回答の割合が増えることとなった。新型コロナウイルス対応で、通常時に比べると業務が増えるとともに満足に活動することができないこともあったが、施設をまた利用したいかの質問項目では、「ぜひ利用したい」と回答した割合が88.8%、「機会があれば」と回答した割合が11.2%、「利用しない」が0%になった点について評価できる。</p>													

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
【点検・調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
新型コロナウイルス対応への継続的な取り組みを行うこと。	国や県の動向に合わせ、対策を施すことが出来ている。月に1回行っている所内会議を利用し共通理解を図り、緊急の案件については随時情報を共有し対応することが概ね出来ている。
予防保全の視点も踏まえた施設管理を行うこと。	月に1回の安全点検・修繕を利用し環境整備に努めている。また、日常的に行っている草刈りや落ち葉かきなど、活動するフィールドを整備することにより、活動中の事故を未然に防ぐことが出来ている。 運営側からの視点だけではなく、利用者目線で危機箇所（ヒヤリハット）がないかアンケートをとっており、指摘事項については随時職員間で情報共有し改善に努めている。
【点検・調査結果及び評価】 新型コロナウイルス対応については、特に食堂や宿泊室、手すり等、感染リスクが高い箇所の消毒を徹底している点について評価できる。 草刈りや落ち葉かき等の日常的な環境整備により、利用者が安心して施設を利用できていることが、アンケートの結果に表れている点について評価できる。	

8 その他

特記事項なし
